

プライマジー

FUJITSU Server PRIMERGY TX2550 M5 PC サーバ

4Uフルサイズ筐体ならではの拡張性で、幅広い用途に対応し
コストパフォーマンスにも優れた2WAYタワー/ラック型サーバ

インテル® CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」に新ラインナップ追加
インテル® CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」に新ラインナップ追加。周波数向上、コア数増、キャッシュメモリ容量増の変更がされ、OSやソフトウェアの実行/処理が改善されます。お客様は、多くのラインナップから用途に応じて選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ パーシステント・メモリー」を採用

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

柔軟なストレージ構成を実現

読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、高速転送に優れた内蔵カード型PCIe SSDを採用し、最大で489.6TBまで実装可能。用途に応じて選択していただけます。ホットプラグ対応のため、万が一の故障時にもシステムの運用中に交換可能です。

OS ブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum 認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様な OS ラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインでユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。



充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、
<https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>
を参照ください。

安定稼働 / 運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



製品カタログ FUJITSU Server PRIMERGY TX2550 M5 PC サーバ

PRIMERGY TX2550 M5

モデル	3.5インチ (x4/x8) モデル / 2.5インチ (x8/x16/x24) モデル
形状	タワー / ラックマウント
CPU搭載数・種類	2、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ ※詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
メモリスロット数・種類	12 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2666 DCPMM)
メモリ最大容量	768GB (2933 RDIMM) / 768GB (2933 LRDIMM) / 1536GB (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM+2666 DCPMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 iHDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA SSD : SATA [前面] 2.5インチ 最大32 iHDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA SSD : SAS/SATA、最大4 SSD : PCIe [PCIスロット] 最大4 SSD : PCIe ※ホットプラグ非対応
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 28.8TB (SAS HDD)/216TB (ニアラインSAS HDD)/216TB (BC-SATA HDD)/92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 76.8TB (SAS HDD)/64TB (ニアラインSAS HDD)/64TB (BC-SATA HDD)/489.6TB (SAS SSD)/245.76TB (SATA SSD)/25.6TB (PCIe SSD) [PCIスロット] : 3TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD / HH ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (LT08ユニット, LT07ユニット, データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) x3, PCI Express 3.0 (x8レーン) x3
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ×2], オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T)], オプション適用時 (10GBASE-T×2/10GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1 [背面]
USBインターフェース	USB 7ポート (USB3.0 前面×2 / 背面×4 / 内部×1)
シリアルインターフェース	オプション : シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM 1.2/2.0 モジュール : TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠]/AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V : 最大734W / 2,642.4kJ/h, AC100V : 最大771W / 2,775.6kJ/h
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載 (型名PYT2555T3N, PYT2555T2Nはホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	14.7 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	タワー : 177 [483 (突起部含む)] ×777×456 [mm] / ラック : 448 [482.6 (突起部含む)] ×736 [758.8 (突起部含む)] ×177 (4U) [mm] 最大35kg [40kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約33dB (A) ～約69dB (A) (実測値)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル : 402,300 円 2.5インチモデル : 477,100 円 インテル® Xeon® プロセッサ Bronze 3204 (1.90GHz), 8GB (DDR4 2933MHz RDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが通常時以上に稼働する電源投入時や高温環境時、装置構成により、通常運用時を上回る騒音値となる場合がありますので、専用室への設置を推奨いたします。オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、ご購入をお願いいたします。

注意事項

●Intel、インテル、Intelロゴ、Intel Inside、Intel Insideロゴ、Xeon、Xeon Insideは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。●Microsoft、Windows Server、Windows、Hyper-Vは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Red Hatは米国およびその他の国において登録されたRed Hat, Inc.の商標です。Linuxは、Linus Torvalds氏の登録商標です。●VMwareは、VMware, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
■商品の標準保守期間は、機器の購入後5年間です。■弊社からお客様指定場所へ機器を納入する場合、別途配送料が必要となります。納入地が複数に分かれる場合は配送料が異なりますので、弊社営業または販売パートナーまでお問い合わせください。■本製品にはサポート期間中に部品が寿命となり交換が必要な、定期交換部品・消耗品・有寿命部品があります。詳細につきましては <https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/parts/> をご参照ください。■各種ドライバやBIOS、ファームウェアの最新モジュールを以下のダウンロードサイトに提供しております。システム安定稼働のため、常に最新モジュールを適用していただくことを推奨いたします。尚、最新モジュールのダウンロードおよび適用作業は、お客様自身で実施願います。(弊社作業をご依頼される場合は、有償にて承ります (添付ソフトまたはドライバ (類を除く)。弊社担当営業もしくは販売店までお問い合わせください。)<ダウンロードサイト> <https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>
*このカタログのハードディスク等の容量表記は1TB=1000³Byte、1GB=1000³Byte換算のものと表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。
*本製品は日本国内仕様です。海外での保守サービスおよび技術サポートは別途サポート契約が必要です。

内蔵ストレージ注意事項

■ハードディスクは製品により、セクターサイズ「512n」「512e」が存在しており、「512e」はサポートOSに制限があります。詳細につきましては、弊社HP (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/hdd_construct/) をご参照ください。■ニアラインSAS/ハードディスクは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSAS/ハードディスク/SSDをご利用ください。また、より高負荷・高性能が要求されるシステムの場合はPCIe SSDをご利用ください。(SATA/ハードディスク、BC-SATA/ハードディスク、ニアラインSAS/ハードディスクとSAS/ハードディスク、SSD、PCIe SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/> をご参照ください。) ■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

環境への取組み

「グリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準 (省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など) をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。



グリーン購入法への対応

2001年4月から施行のグリーン購入法 (国等による環境物品等の調達推進等に関する法律) に基づく調達の2020年度基本方針 (判断の基準) に対応しています。

省エネ法

このカタログに記載されているPRIMERGYは、省エネ法 (エネルギーの使用の合理化等に関する法律) の2021年度目標基準に基づくエネルギー消費効率を表示しています。製品ごとのエネルギー消費効率は、本体仕様一覧をご覧ください。



マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ (PDF) で提供しています。

富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境活動」をご覧ください。
<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/>

廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について

ご使用になっていたPRIMERGYを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、インターネット情報ページ (<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/notices/2003-0909.html>) サーバ・ワークステーション機器等の廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意をご覧ください。
●データ消去サービス <https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/maintenance/lcm/eliminate-phase4/h-elimination/>

■このカタログは、2022年7月現在のものです。改良のため予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
■印刷の都合によりカタログの商品写真と実物では色相が異なる場合があります。

安全に関するご注意

(ご使用の際は、マニュアルの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。) 水、湯気、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となる事があります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。本製品に選択することができるCD/DVD/Blu-rayドライブはレーザーを使用しています。(クラス1レーザー製品)

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間 9 : 00 ～ 12 : 00 および 13 : 00 ～ 17 : 30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/primergy/>